

双葉郡において必要とされる医療(病院)機能の整備状況等について  
※第3回検討会(H28.2.3)での整理内容をもとに作成

医療(病院)機能	整備状況(見込み)
1 確保すべき機能	
① 救急医療	
24時間365日体制の二次救急入院機能	ふたば医療センターで実施予定
高度(必要)な検査機能	ふたば医療センターで実施予定 病床:30床(一般病床)
多目的ヘリ(機動性)	ふたば医療センターでCT撮影装置、デジタルX線透視診断装置等二次救急医療に必要な検査機能を整備 ※高度・専門医療を要する患者は、多目的医療用ヘリ等を活用し、県立医科大学附属病院等の救急医療機関に搬送し対応
多目的ヘリ(機動性)	多目的医療用ヘリを導入予定
② 在宅医療	
在宅医療提供	在宅医療(訪問診療、看護)については、ふたば医療センターが、訪問診療等の実施機関をはじめ、地域の医療機関と連携しながら、実施していく予定。 ※富岡中央医院で訪問診療を実施。訪問看護ステーションたかのがH30.1に事業開始
医療スタッフ連携の拠点機能	ふたば医療センターで町村・医療機関のネットワークづくり、地域の医療機関スタッフ等の研修を行っていく予定
診療所支援機能(後方支援)	
健康管理支援機能	・ふたば医療センターで認知症対策初期集中支援チームにサポート医を派遣 ・ふたば医療センターで糖尿病の教育入院プログラムの実施に向け検討。 ・健康講座や研修会を通じ、健康増進を支援する予定 【課題等】 ・市町村との連携強化
③ 高齢者医療	
需要の高い診療科医療	・ふたば復興診療所で整形外科を提供(H28.2～) 富岡中央医院で訪問診療を実施。訪問看護ステーションたかのが、H30.1に事業開始。 【課題等】 ・高齢者に必要な医療を含む、今後、需要が見込まれる専門的医療の確保
④ 診療所支援	
診療所支援	ふたば医療センターで町村・医療機関のネットワークづくり、地域の医療機関スタッフ等の研修を行っていく予定
不足する診療科医療	・ふたば復興診療所で整形外科を提供(H28.2～) ・在宅医療(訪問診療・看護)については、ふたば医療センターが、訪問診療等の実施機関をはじめ、地域の医療機関と連携しながら実施していく予定 【課題等】 高齢者に必要な医療を含む、今後、需要が見込まれる専門的医療の確保
⑤ 緊急被ばく医療	
初期被ばく医療	災害医療に加えて、ふたば医療センターで実施予定。原子力災害協力病院の指定を目指す
2 検討を要する機能	
① 診療所との機能分化(郡内医療機関の連携)	医療機関等意見交換会(H29.8、12)で、ふたば医療センターと再開医療機関との役割分担や連携体制等について協議 【課題等】 ふたば医療センター開設後、詳細を協議していく予定
② 人工透析	・H29.7から、双葉郡南部に居住する透析患者について、いわき市内の透析医療機関への送迎を実施 ・相馬地域等近隣の人工透析患者の受入拡大の取組を支援 【課題等】 ・双葉郡北部に居住する透析患者の対応 ・郡内での透析医療の提供についての検討(採算性確保が課題)
③ 薬局	・広野薬局が再開 ・薬局開設協議会(飯館村、檜葉町、富岡町)を設立し、H30以降の薬局開設を目指す。また、薬剤師の定着とモチベーションの向上を図るため、薬剤師の地域包括ケアスキル習得を支援